

わかば

会報 わかば 79号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会
一般社団法人ワカバ会

〒108-0073 東京都港区三田1-4-46

電話 03-3451-0227 FAX 03-3452-4590

時間：午前10時～午後4時 休日：金曜・土曜・日曜・祝祭日

E-mail/t-mita@wakaba-kai.org/

HP/http://www.wakaba-kai.org



オセンチ山の四季 ―春―

平成28年度 同窓会総会・懇親会のご案内

日時：平成28年5月22日（日） 12時～15時（受付11時20分より）

会場：総 会 母校体育館 懇親会 母校音楽講堂

議題：平成27年度事業報告／決算報告

平成28年度事業計画／予算報告

監事選任

会費：2,000円

- ◆議事終了後は、例年通り音楽講堂に場所を移し、先生方、同窓生共に昼食をとりながらの
なごやかな懇親会です。お料理も飲み物も十分用意しています。
- ◆新会員（68回生）は、無料ご招待です。
- ◆今年も福引大会を行います。たくさんの賞品をご用意します。ご期待ください！
- ◆ホームカミングデーにあたる方（ご案内状送付済）には特典があります。
2ページをご覧ください。
- ◆校舎内は土足厳禁です。学校のスリッパをご使用いただけます。

平成28年度に向けて



ワカバ会会長 三輪田 真
(22-6)

新しい春が来て、三田高校では306名の卒業生が巣立ちました。毎年卒業式に参列するたびに、卒業生たちの喜び、感謝の気持ち、将来への希望などが感じられ、自分の卒業のときを思い出して感慨深いものがあります。若々しい同窓生たちの将来に期待したいと思います。三田高校では「チーム三田」として総合的な教育活動が行われており、有意義な高校生活を送って希望する進学先に進む生徒が増え、その評価が入学希望者の増加にもつながるという好循環が生まれております。日々指導にあたっておられる教職員の皆様のご努力にも感謝申し上げます。

前に進むエネルギーだけではあつたように思います。今は情報があふれる時代となりましたが、若者にとって選択肢が多く見え、逆に進路に迷うケースもあるようです。ワカバ会では三田高校のキャリアガイダンスに同窓生を派遣し、先輩が進路をどのように選んだか、どのように仕事しているかなどを在校生にお話ししております。また奨学金制度により、厳しい環境で学業を続けている在校生の支援も継続しております。奨学金希望者が多いにもかかわらず、昨年度は9人を支援することができました。予算上は8人でしたが、寄付をいただいて1名追加しております。同窓生の皆様にも、何かの機会に寄付やグッズ購入などでご支援いただければ幸いです。

今年度もワカバ会88年の歴史を受け継いで、同窓生の輪を広げる活動を展開していきたいと思えます。皆様の一層のご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

指定事業の報告と今後について



ワカバ会名誉会長
三田高校校長 笹 のぶえ

昨年度に、言語能力向上拠点校とオリンピック・パラリンピック教育推進校の指定を受けました。1年生(70回生)は、夏休みに演劇のプロからコミュニケーションの一つの形である演劇を学び、表現力を養いました。白珠祭で、1年生全クラスが演劇を上演し、1年5組が上級生に負けずに最優秀賞を受賞したことにその成果が表れています。12月には、桂あさ吉師匠を招いて英語落語会を開催、「時鮠鮠」の話芸に音楽講堂のあちこちから笑いがおこり、師匠からも三田高校生の英語力の高さを評価していただきました。3月には、シドニー・パラリンピック男子車椅子バスケットボール日本代表として活躍された根本慎志氏等をお招きして、障害者スポーツについて理解を深めるシンポジウムを開催しました。5年後の東京オリンピック・パラリンピックに向け、東京都教育委員会は「世界友達プロジェクト」を筆頭に様々な事業を展開します。本校では、単に競技スポーツへの関心を高めるだけでなく、英語力向上の契機や国際理解教育にこの機会を活用していきたいと考えています。

公職選挙法が改正され、今年は3年生の18歳の生徒たちが夏の参議院選で初めて投票行動を行います。生徒を一人前の主権者に育てることが学校現場はもとより社会の課題として求められています。こうした時代を反映する様々な取り組みに同窓生の方々から是非ご指導いただける機会を持ればと願っております。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ!!

2002年から総会日に併設しております「ホームカミングデー」もすっかり定着し、年々盛会となっています。今年度該当する皆様には、先日別途ご案内をお送りしましたが、お誘い合わせの上、ぜひご出席ください。当日ご出席の方々には、オセンチ山をバックにした集合写真の進呈や特設テーブルの設定など特典があります。クラス会や同期会としても活用していただきたいと思います。

今年のホームカミングデーにあたるのは、昭和11年(第六9回生)、昭和21年(第六19回生)、昭和31年(三田8回生)、昭和41年(三田18回生)、昭和51年(三田28回生)、昭和61年(三田38回生)、平成8年(三田48回生)、平成18年(三田58回生)の各3月に卒業された方々です。

ワカバ会行事に参加して

あれこれ感激させられた楽しいコンペ

11-6 須賀 靖

コンペに参加して、びっくりしたのは、何と言っても女性プレイヤーのパワーでした。80代で50台前半をマークしちよっと考えてみてください。会報78号での馬越先輩のエピソードにも感動しましたが、そのパワーは恐らくゴルフブーム以前からずっと続けてきた成果かもしれません。80代の女性の50台スコアは、体力の衰えを考えると、そこには技術と気力以外に何かありそうです。それは絵画とゴルフの不思議な魅力かも知れません。



先輩女史の姿を見て、毛皮ブー

ムの頃モントリ

オールで毎晩ラウンドした自分を思い出して、明日への元気をもらいました。年だから止めよう、クラブを処分しようなどと考えないで欲しい。若い方々もこのパワーを見にきて下さい。そして明日への元気を忘れ得ない思い出を手にはいかがでしょう

か? WHY NOT JOIN!

(平成二十七年十月十五日実施)

諏訪・高島城歴史巡り

14-7 野本 敬子



「諏訪、高島城ゆかりの歴史」に御柱と御神渡りの連想しかない私は期待を持って参加しました。7名の参加者は地元

愛溢れるガイドさんに先ず貞松院へ案内されました。藩主の母の巨大な廟所とこの地に幽閉され92歳で没した徳川家康の六男忠輝の墓があります。忠輝公が將軍秀忠のライバルと考えれば幽閉しかなかったのでしょうか。甲州街道の街並み、曾良の生誕地、造り酒屋、点在する外湯、庭先の温泉タンク、そして今は浮城でない日根野氏創設の高島城。日根野家の御子孫に第六と三田の卒業生がおられるそうです。ガイドさんの郷土愛は城よりも御柱で天守閣見学は省略、かわりにいい声で曳き歌を聴かせてくれました。その後北沢美術館まで遠征し秋の行楽を楽しみました。

宇野さんに感謝、西上原さんの道案内有難うございました。

(平成二十七年十月二十一日実施)

「タッチ&トーク」で興奮!

22-3 中村 ふく子

陶磁器に興味があったので、近代美術館の「タッチ」に惹かれ、初めてワカバ会行事に参加しました。

工芸品は触れてこそ本来の在り様が感じられるもの。陶磁器、ガラス工芸等の重さ、肌ざわりを直に体験できて短い時間ながらも興奮しました。同時開催の「栗木達介陶芸展」にまで丁寧なガイドをして下さり、知的?好奇心満足のひとときでした。

ラー・エ・ミクニのランチもおいしく(ワインがあつたらもつと...)、楽しく先輩、後輩の輪に入れていただき感謝します。

本館の「藤田嗣治所蔵展」を食後の散策にする贅沢はなかなかあるものではありません。企画実行して下さった事務局の皆様、お礼申し上げます。



北の丸公園の色付いた木々の美しさと共に今年の思い出に残る日でした。

(平成二十七年十二月十一日実施)

旧友と新春浅草歌舞伎を観て

26-2 中條 滋子(後藤)



与話情浮名横櫛

ワカバ会報に、大好きな歌舞伎がお弁当と書いてあったので初めて申込みました。当日ロビーでうろうろしていると偶然同期の方三人に会うことができ、席も皆近くで幕間にはおしゃべりしながら楽しく観劇しました。

幕開きは黙阿弥の名作の「三人吉三白浪」。平成生まれの若手歌舞伎役者達が七五調のせりふを見事に演じ、吉原を舞台にした「土佐絵」は衣装も踊りも見応えがあり美しいものでした。そして「しがねえ恋の情けが仇」の「与話情浮名横櫛」では、与三郎役を当代人気の尾上松也が好演。若手が一生懸命で、思っていたより楽しめました。終演後、四人で浅草寺にお参りし独楽などが飾られたお正月の仲見世を散策し、レトロな喫茶店でお茶をして帰りました。新春の冬晴れのなか、日本の文化を味わえた佳き一日でした。

(平成二十八年一月十五日実施)

筑波宇宙センター見学会

39-4 齊藤 裕子(岡西)



「筑波宇宙センター」は以前から行つてみたかった場所。会報を見て春休み初日の娘とワカバ会行事に思い切つて

初参加しました。

当日は晴天にも恵まれ、緑ゆたかな研究学園都市を堪能しました。展示館では長年現場に勤務されている三輪田会長がJAXAの歩みだけでなく、日本の技術の素晴らしさを小学生にも分かり易い説明でしつかり教えて下さいました。見学では宇宙と技術の凄さで胸がいっぱいに、昼食では「筑波ハム 自然味工房」で美味しくお腹もいっぱいになりました。参加者の中には卒業以来の同級生や娘と同じ小学校卒の大先輩もおり、「三田ファミリー」の居心地の良さを感じた一日でした。時が流れても母校との繋がりの温かさを思い出させてくれた三輪田会長、事務局の皆様そして同窓生に感謝の気持ちでいっぱいです。

(平成二十八年三月二十五日実施)

企画行事案内

受付開始日にご注意ください

今年度も新企画を始め、充実のラインナップとなっております。

先着順で定員になり次第締め切りの企画もありますので公平を期するため

5月2日(月) 10時着信分より

受付開始といたします。詳しくは別紙企画行事一覧をご覧ください。

各行事とも参加申込者には詳細をご案内いたします。

※ホームページから直接お申込はできません。

《新企画のご案内》

新企画につきましては詳細は会報秋号でお知らせします。

☆「相撲博物館とちゃんこ料理」

両国界隈を訪ねてちゃんこ料理を食べながら日本相撲協会の山本茂晴さん(7・6)に相撲界の話題を聞く会です。

2017年3月(日程未定)

☆オペラ鑑賞会「カルメン」

2017年2月4日(土) 14時開演
東京文化会館 大ホール

☆あらかわ創造舞台芸術祭2017
オペラ歌手 志田雄啓さん(46歳)が企画構成を行っている能楽とオペラのコラボレーションです。

2017年3月20日(月・祝)
サンパール荒川大ホール

ワカバの輪

戸田先生を囲んで白寿祭

147 國司 まゆ(村木)



三年次担任だった戸田雅子(宮崎)先生(三田19回)が東京都の西端・松原村に移住して地域おこしに紅茶栽培している姿に共感した私が、文化祭のように高校の仲間とここで二日楽しみたい、と思ひ顔のわかる同期東京在住の友人に声を掛け2015年10月17日(土)に「檜原三田祭り」が行われました。一日先生のアトリエで作業と食事、夜に東京駅で仕事終わりの同期と合流して23時50分まで旧交温め、三田高の思い出に浸る一日を過ごしました。で次回は2017年11月11日(土)と決定。朝10時武蔵五日市駅集合、解散4時の一日祭です。戸田先生のアトリエから見える谷間の霧が刻々山肌を登っていく風景は、水墨画の世界でした。日常から離れて深呼吸しに、同期に限らず同窓に限らず家族帯同で皆様の参加をお待ちしております。

男子バレー部35〜38回OB会

豊田先生を囲んで

36-1 内海 安司(靖友)



去る1月30日、36回生を中心に、当時顧問の豊田先生をお招きして、男バレーOB会を開催しました。場所は、同期で当時アメフト部だった濱元茂明君(36・15)が経営するお店、居酒屋「祭」。

当日は、バレー部以外の同期の女性陣も数名駆け付けてくれ、大いに盛り上がりました。75歳になられた豊田先生も、当時と全く変わりなく、お元気そのもの。卒業アルバム顔写真も眺めながら、懐かしき当時を振り返りました。

夕刻に始まった会も、気が付いたらあつという間に終電間際。次回も「1月末の土曜日」祭」での再会を約束し、お開きとなりました。

OBの皆様、次回は来年1月28日に開催ですよ！

※「祭」 03-3260-6987

都営大江戸線牛込神楽坂駅 徒歩2分、牛込北町交差点角 山岸ビル1F

お一人でもよし、会社の仲間を連れててもよし、三田高の懐かしい話で盛り上がることも間違いなしです！各種会なども大歓迎！

学校便り

活気溢れる行事の数々

副校長 奥谷 雅之

昨年4月に赴任してから、この1年、三田高生の素晴らしさをたくさん見ることができました。

白珠祭は、劇あり、音楽あり、研究あり、飲食店あり数え切れないほどのバリエーションで生徒たちはそれぞれの力を思い切り発揮していました。3年生も、受験準備と並行して白珠祭に臨み、来場者を楽しませてくれました。

2年生は、10月に台湾修学旅行に行ってきました。1学期に「留学生が先生」や講演会で台湾について学び、実際に訪れた際には学校交流や見学地で多くの台湾の方々とお会いしました。帰ってきてからは、写真を使ったポスタープレゼンテーションで、生徒それぞれが受け止めた台湾を表現しました。

そして、合唱コンクール。毎日、朝から夕方まで歌声が響く校舎は、何とも言えない素敵な日々でした。この活動から、いつでも全員で校歌を合唱できる生徒たちが育っています。「第九」も素晴らしい演奏でした。

これからも、引き続き、ご支援よろしく願っています。

ワカバ会丸山記念奨学金

28年度は8名に給付

一般社団法人ワカバ会の公益事業として、今年度も都立三田高校在校生から、丸山記念奨学金の奨学生を募集いたします。理事会で検討の結果、今年度は8名で、給付する奨学金は月額二万円、一人年額12万円。他の奨学金との併願もできます。

応募者の資格として、経済的理由により奨学金を必要とする人のほか、特に優れた学業成績を収めている人や、科学、芸術、スポーツなどに明確な目標を持って努力し、成果を挙げている人を対象にします。

4月に全在校生に募集要項を配布、5月末までに学校経由で希望者を募り、書類選考のうえ、奨学生を決定して通知します。4月から9月までの半年分(6万円)は7月に、残り半年分は29年1月にまとめて本人に給付します。昨年度は応募者35人から、3年生4名、2年生4名、1年生1名合計9名を選び、奨学金を給付しました。

奨学生より嬉しい報告

昨年度の奨学生・柴田恵理さん(新3年生)のお母様、ゆかり様より嬉しいメールをいただきましたのでご紹介いたします。

『いつも大変お世話になっております。先日奨学金を確かに受け取りました。』

ありがとうございます。娘はロープス キッピングという競技をしており、部活にはないスポーツゆえコーチもなく、練習場所の確保も大変な上、国際大会参加もすべて自費という状況の中、ワカバ会さまのご支援を頂戴し、おかげさまで昨年の夏にマレーシアで開催されたアジア大会では、15歳以上女子の部の種目別で2位という成績を収めることができました。また、12月に開催された全日本大会では、中学生以上女子の部で総合優勝することができましたのでここに報告させていただきます。

今年は3年生となり受験生の年ではありますが、夏にスウェーデンで開催される世界大会に日本代表として選考されましたので今はそこに向かって目標を高く持ち鍛えているところです。今後ともどうぞよろしく願っています。

2016年2月 柴田恵理 母



今後のご活躍をお祈り申し上げます。

今年のキャリアガイダンス

三田高校の恒例行事となったキャリアガイダンス。今年はワカバ会より弁護士・市来陽一郎さん(39歳)と飲食店・IT会社経営の外ノ池祐太さん(45歳)に講師を依頼し、3月17日、1年生を対象に実施された。



外ノ池さん

市来さん

れた。

市来さんからは、頭を柔軟にし様々な情報を得て「何になりたいか」「何をしたいか」を考えることが大切であること、外ノ池さんからは、自

分の特性を知り好きなものを見つけることが職業を決める上で重要である、と具体的な体験談を交えながらのお話があった。

今の三田高校生に対しては、「自身の高校時代と比べると全体的に真面目な印象を受けられたようだ。やりたいことが決まっていない、と悩む高校生には「目標は変わっていく、目の前のことをがんばる!」というアドバイスが胸に響いたようであった。

講師のお二人におかれましてはお忙しい中ありがとうございました。

絶賛放映中!!

NHK連続テレビ小説『とと姉ちゃん』

卒業生で、戦後、生活雑誌『暮らしの手帖』を創業した、故大橋鎮子さん(第六10-才)の人生をモチーフとしたNHK連続テレビ小説『とと姉ちゃん』が4月4日より放送開始されています。(ヒロイン・小橋常子役 高畑充希さん)

制作統括の落合将さんに、作品について伺いました。

大橋さんの人生がモチーフに選ばれた理由は、戦争直後、「女のひとのために雑誌をつくりたい」と、当時まだ「自立して働く女性」のほとんどいなかった時代に起業して、暮らしという地に足のついたテーマで戦後の復興に役買われた人物で、その挑戦する女性像が朝ドラのテーマにぴったりだったからだそうです。

女学校時代の友人として、共に雑誌を立ち上げた同期・中野家子(神田イヘ)さん(第六10-才)を彷彿とさせるような人物も登場するそうです。(中田綾役 阿部純子さん)

全国放送であり、しかも六か月間多くの人が楽しむ作品の主人公を通して、同窓生を思い描けることはとても喜ばしいことで、誇らしく感じられます。作品を通じて第六・三田でそれぞれ過ごした日々を思いを馳せながらご覧ください。

あらすじ

主人公の小橋常子は11歳の時に父を病気で亡くし、母と妹ふたりを背負って立つ「父親代わり」の「とと姉ちゃん」。生涯、家長として、家族を養うために奮闘。戦前、母や祖母、同級生など、女であるがゆえに自由に生きられないさまざまな女性たちに接するうちに、「女性たちの生活によりそう仕事がしたい」と考えるようになり、戦争直後、焼け野が原の東京で、二人の妹、そして志を同じくする天才編集者、花山伊佐治とともに、「女性のための実用雑誌」『あなたの暮らし』を創刊する。

参考 「とと姉ちゃん」ホームページ

<http://www.nhk.or.jp/totone-chan/>



浜松から転校してきた常子(高畑充希)は中田綾(阿部純子)と出会う

Information

◆高校19回生(昭和42年卒業)同期会のお知らせ

3年ぶりに同期会を10月29日(土)13時~16時、品川プリンスホテル トップオブシナガワ ノースバー(メインタワー39階)にて開催します。素晴らしい眺望を楽しみながら、語り合しましょう。9月初旬に案内状を送りますので皆様お誘い合わせのうえ 是非ご参加下さい。

【問合せ先】

19回生同期会幹事会

相川統樹(19-4) 080-5081-0025

片山優子(中山)(19-2) 080-1073-0379

メール:qa-mita19@freeml.com

◆山口悠紀子 ソプラノリサイタル

日 時:2016年7月22日(金)19:00開演(18:30開場)

会 場:横浜みなとみらいホール(小)

座 席:全席指定 ¥4,000

伴 奏:木村裕平

プログラム:

第1部

・イタリア古典歌曲

・「ペトラルカの3つのソネット」(リスト作曲)

第2部

・日本歌曲(團伊玖磨作曲)

・オペラアリア(ヴェルディ作曲)

お問い合わせ、お申し込み:ラ・ムジカ・フェニーチェ

Tel&Fax:03-3757-3965 山口悠紀子(和田)(17-5)

E-Mail:cbc03293@nifty.com

◆山寺圭子『珠玉のうた・唄・歌』

1987年より始めた「うた・唄・歌」が30回となり、今年は渋谷区の伝承ホールで記念コンサートをいたします。

日時:2016年6月25日(土)14:30

場所:伝承ホール(渋谷区文化総合センター 6F)

料金:3,500円(全席自由)

曲目:「アニーローリー」、「荒城の月」、

「花のまち」、「君死にたもうことなかれ」他

問い合わせ:044-511-8995 山寺圭子(岡田)(17-1)

◆第2回伊藤忠サマーコンサート

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル東京公演
(三田高校管弦楽団共演)

三田高校管弦楽団が、クラシックの殿堂・サントリーホールにて、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルと共演します。現役三田高生の日頃の練習の成果をお楽しみください。

日時:2016年7月20日(水)19:00開演

場所:サントリーホール 大ホール

<http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/>

料金:S 4,000円 A 3,000円

お問い合わせ:イベントファイ

伊藤忠サマーコンサート事務局 03-5953-9481

「追悼」欄への 氏名掲載について

昨年の会報「わかば78号」の追悼欄におきまして、誤った情報を掲載してしまふという不手際がございました。ご関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけいたしました。大変申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。

今後はこのようなことのないよう、留意するとともに、追悼欄への氏名掲載につきましては、ご家族からご連絡があった場合、またはご家族に確認がとれた場合のみ、氏名を掲載させていただきます。



追 悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

卒業回・組 逝去年月

		卒業回・組	逝去年月			卒業回・組	逝去年月
<第六>				宇都宮 玉恵子		15-イ	17. 2
高橋 幸子		1-B	28. 3	大井 ヨシノ (田川)		15-イ	27. 5
須古 田鶴子 (永田)		4-オ	27. 1	岩堀 芳子		16-エ	27. 2
永田 春子 (斎藤)		5-オ	27. 5	柴田 喜美子		16-エ	27.12
小山 通子 (木村)		5-オ	27. 7	船木 良子 (熊野)		16-エ	28. 2
須磨 菊枝 (早川)		6-ウ	26.11	小野 晴子 (沼井)		17-ア	27. 8
内藤 豊子 (尼崎)		6-ウ	27. 4	大箕 信子 (大沢)		18Sア	22. 4
小橋 勝子 (佐々木)		7-ア	27. 7	阿部 要 (長谷川)		18Sエ	27. 9
梅本 トシ子 (塚田)		7-ウ	23.12	宇野 春子 (内山)		18-エ	27. 3
本名 孝子 (広橋)		7-オ	27.10	大平 文世 (山口)		19-ウ	25. 7
奥 すえ子 (玉村)		8-エ	23. 7	岡 直子 (高橋)		19-ウ	27. 7
小宮 和子 (渡部)		8-オ	27.10	藤井 薫子 (丹野)		19-エ	27. 8
竹下 敬子 (笹川)		9-イ	28. 1	吉川 節子 (小俣)	<三田>	2-3	27. 8
鈴木 まき (坂田)		9-ウ	27.10	小林 秀子 (羽鳥)		3-3	27. 4
辻本 花枝 (国末)		9-エ	25.11	有本 玲子 (磯辺)		3-4	25. 7
窪田 松江 (一杉)		9-オ	27. 1	秦 美恵子 (浅倉)		3-4	26. 1
小野 薫 (館)		10-ア	27. 8	磯貝 ヒサ (古田)		3-4	27. 7
瀧山 幸子 (蒲原)		11-イ	27.10	佐藤 悦子 (佐々木)		6-5	27. 4
鈴森 栄 (上原)		11-イ	27. 9	宮田 道一		8-2	27. 9
菅原 道子 (鎌田)		12-イ	27. 9	猪野 金男		9-6	27. 7
眞木 三枝子 (結城)		12-イ	27. 7	手塚 愛子 (伊豆村)		10-5	27. 1
木村 正子		12-ウ	26.11	兼子 輝雄		10-7	27. 7
西沢 みか子		12-ウ	27.12	赤木 文子 (杉山)		10-7	26. 8
磯野 康子 (岩堀)		13-ウ	27. 6	秋元 和夫		11-3	27.10
佐野 光子 (早川)		13-オ	27. 8	古市 千枝子 (塚田)		11-4	27.10
馬場 貞 (小西)		14-ア	27. 8	宮治 静枝 (竹内)		12-1	27. 8
高橋 清子		14-ア	27. 8	羽田 彰子		13-2	27.12
斎藤 園子 (小川)		14-ア	27. 8	佐藤 陽子 (太田)		18-6	27. 8
長尾 安紀子 (三村)		14-エ	27. 4	蛭田 政行		36-6	27. 7

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鶴の木の所有地に28台駐車可能な月極駐車場を経営しています。

駐車料収入は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に活用しております。しかしながら、現在11台分が空き状態です。近隣にお住まいの方々はぜひご利用ください。また、お知り合いの方をご紹介いただければ幸いです。

年間契約での月極駐車料金は二五、〇〇〇円ですが、短期利用も可能です。

お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。

【所在地】

大田区鶴の木3—32—10



平成28年度 先生方のご異動

転 出				転 入			
氏 名	教科科目	異動先学校名等		氏 名	教科科目	異動前学校名等	
山元 和三	保健体育	再任用フル退職		森原信一郎	保健体育	富士高校兼富士高校附属中学校	
後藤 啓子	国語	三田高校再任用フル		後藤 啓子	国語	三田高校再任用フル	
紺野 正紀	保健体育	退職		紺野 正紀	保健体育	三田高校再任用フル	
鈴木 雅之	国語	小山台高校		堀口 良恵	国語	小石川中等教育学校	
柳原 美希	国語	小平西高校		大友 尚	国語	第三商業高校	
佐々木正敏	数学	退職 国際高校		大波 陽平	数学	桜町高校(定)	
小笠原経述	数学	小松川高校		伊藤 重信	数学	新宿高校	
上野 精一	生物	久留米西高校		飯田真里子	生物	新規採用	
猪原 令子	英語	美原高校		浅 井 藍	英語	新規採用	
武田祐美子	英語	退職		中村 華英	音楽	新規採用	
仲田 賀一	音楽	練馬高校					
越部 良一	数学	退職					
村田 幸子	事務	美原高校		佐々木郁枝	事務	東部学校経営支援センター支所支援室	

維持会費お振込の際のご注意

日頃より維持会費納入にご協力いただきありがとうございます。

維持会費のお振込みには、会報に同封されております赤字の専用振込用紙(宛名兼用)をお使いください。ただし、この振込用紙は郵便局でのみ使用可能です。他の金融機関、コンビニエンスストアでは使用できませんのでご注意ください。

郵便局ではATMからもお振込みいただけます。銀行からもお振込み可能ですが、その場合は専用振込用紙はご使用にならずに、

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキュウ)店

当座預金 0081170

と指定してお振込みください。(振込手数料はご負担ください。)

いずれの場合も万が一トラブルがあった時に対処できるように振込控は保管してください。

ご不明な点がございましたらワカバ会までご一報くださいますようお願い申し上げます。

事務局だより

◆事務局では名簿の申し込みや問い合わせに対しては慎重に対応しております。

クラス会や同期会で名簿・宛名ラベルが必要な場合には、申込書を提出していただいた上で幹事の方へのみ有料で提供しております。申込書は事務局でご用意しておりますが、ホームページからダウンロードも可能です。

◆Facebook、Twitterのアカウントをお持ちの方はワカバ会にも「いいね!」「フォロー」をお願いします。

◆ワカバ会から会員個人に対して寄付のお願いをすることはありません。同窓生を騙っての金融商品の勧誘などにもくれぐれもご注意ください。

御寄付御礼

♣第12ーア 寺島(百鳥)美地子様より 1,000円

♣三田15ー3 北條政利様より 5,000円

♣匿名希望の方より 50,000円

——以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

編集後記

♣今年もまた春が来て、新年度を迎えます。桜の花も満開になり、新会員を迎えます。毎年の繰り返しですが、この繰り返しが少しでも長く続くことを願っております。五月に母校でお会いしましょう。(T)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは、電話・FAX・E-mail にて、事務局まで



折りたたみトートバッグ
全5色 各700円
31×37×9cm
(広げるとA4サイズ
も入ります)



バンダナ 各500円



折りたたみ傘 各700円



ハローキティ根付
650円
(寄付込1,000円)

ボールペン
150円



タオルマフラー 各800円



タオルポーチ 各500円



ミニタオルハンカチ 各350円

携帯ストラップ 300円
レターセット 100円
一筆箋 100円
クリアファイル 50円
3色4芯ボールペン 150円